

令和元年度（2019年度）

事業実施報告



新潟県立環境と人間のふれあい館
－新潟水俣病資料館－

ご 挨拶

令和元年度の来館者は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月4日から令和2年3月31日まで臨時休館したことにより、開館以来最低の29,274人となってしまいました。ただ、小学校の利用状況については、71校と近年では一番多くなっています。

当館の特色のひとつになっている新潟水俣病患者さんによる語り部口演については、95回、5,942人の方から聞いていただきました。これは、新潟水俣病の歴史や現状を正しく伝え、差別・偏見の解消および環境の大切さを伝えるために有意義なものです。しかしながら、語り部さんの高齢化が進み、年々実質的にご口演いただける方が減っており、後継者の育成が課題となっています。

アーカイブス事業も引き続き実施しました。令和元年度は、『『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～』と題するDVDを作成し、県内の小・中・高等学校等に配布しました。内容は、小学校5年生が理解できるレベルのものとし、過去の写真、映像を使用するとともに、現在の映像、関係者のインタビュー等の資料映像を編集・映像化したものです。学校の授業等で活用いただければと思います。

この他にも、当館の設置目的である「新潟水俣病を経験した県として、二度と同じような公害を発生させてはならないという教訓を将来に伝えるとともに、水の視点から環境を考え、環境を大切にす意識を育む」ため、各種事業を実施しています。詳細は「事業報告」をご覧ください。

最後に、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、活動に制約はありますが、職員一同日々研鑽してまいりますのでよろしくお願いいたします。

令和2年5月

新潟県立環境と人間のふれあい館

—新潟水俣病資料館—

館長 中澤 篤夫

目 次

I 新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の概要

1	新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の目的	1
2	事業体系	1
3	施設の概要	2
4	事業推進体制	3

II 令和元年度 事業報告

1	施設の利用状況	4
2	展示学習及び教育・啓発推進事業	5
3	資料整備促進事業	1 3
4	アーカイブス事業	1 3

III 令和元年度 利用実績

1	月別来館者数	1 4
2	視聴覚利用数	1 4
3	学校利用実績	1 5
4	団体利用実績	1 8

[参考]	児童・生徒などの感想文	2 0
------	-------------	-----

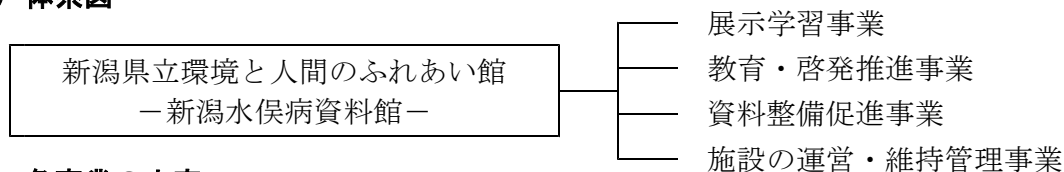
I 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の概要

1 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の目的

新潟水俣病という公害を経験した県として、その経験と教訓を生かし二度と同じような公害を発生させてはならないということを後世に伝え、水の視点から環境を大切にする意識を育むとともに、新潟水俣病に関する情報の発信、提供に努めることにより、公害の根絶と環境保全の重要性を啓発する。

2 事業体系

(1) 体系図



(2) 各事業の内容

ア 展示学習及び教育・啓発推進事業

新潟水俣病についての理解を深めるとともに、水の視点から環境の大切さなどを啓発するため、下記の事業を重点的に行いました。また、常設展示物や実験等での体験を通して参加体験型施設としての機能の充実を図るとともに、利用者に対するサービスの充実と効率的な管理運営に努めました。

令和元年度においては、公害資料館関係者や水俣病に関係する作家を講師に招いた講演会及び写真パネル展の開催、教育機関と連携した講習会や講座の開催、新潟水俣病に関する研究の支援等を行うとともに、教育用資料等の印刷物を作成・発行しました。

- ・新潟水俣病学習、人権・環境教育での活用、学習支援
- ・新潟水俣病患者による「語り部」口演の実施
- ・水俣病発生地域間交流事業の実施（熊本県水俣市）
- ・小学校中学校への地域の環境学習等支援事業の実施
- ・環境学習等支援事業全体発表会（県内小中学校対象）の開催
- ・新潟水俣病講演会、講習会、写真展の開催
- ・大学と連携した新潟水俣病に関する普及・啓発活動及び研究及び講義等の支援
- ・公害資料館ネットワークの参加及び公害資料館連携フォーラムの出席
- ・新潟水俣病のあらまし（令和元年度改訂）の作成
- ・新潟水俣病のあらましをわかりやすくコンパクトにまとめた映像資料「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」の作成
- ・夏休みこども工作「利再来」、クリスマス工作講習会の実施
- ・ホームページ、メールマガジン、ツイッターなどを利用した情報発信、広報
- ・幼児・児童を対象とした「キッズクラブ」の運営
- ・公害資料館パンフレット配布、パネル紹介コーナーの設置

イ 資料整備促進事業

新潟水俣病に関する資料等の収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。

ウ 施設の運営・維持管理事業

館の事業活動（常設展示、普及啓発、資料収集）の効率的な運営と定着を図るとともに、書架等転倒防止金具取付けなど施設の安全かつ快適な維持管理に努めました。また、管理運営協議会における意見を反映させて、円滑でより良い施設運営を目指しました。

3 施設の概要

(1) 展示エリア（常設展示）

ア 水辺のいきものと阿賀野川の暮らし

川の中をイメージした空間で、水辺にすむ生き物たちの宝庫となっている阿賀野川の風景や歴史を紹介しています。初めて来館された方がイメージしやすいよう、阿賀野川流域ジオラマとパソコンの組合せによる関連地点の説明により、水俣病発生当時の流域の生活や教訓を幻想的な空間の中で感じ取ることができます。



「阿賀野川スコープ」



「阿賀野川シアター」

イ 新潟水俣病

新潟水俣病の歴史や教訓・経験を、パネル展示と映像・資料で紹介しています。

また、公害を発生させないためにはどうすればよいのかを考えるきっかけとなるような情報を提供しています。



「歴史年表グラフィック」



ウ 水とわたしたちの生活

生活や環境の視点から水の大切さを紹介しています。また、環境クイズや人力水質浄化装置など、自ら体験しながら楽しく学習することができます。



「人間の活動と環境の関わり展示」



(2) 研修室

映像「新潟水俣病」及びアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」を上映して、新潟水俣病の経験と教訓を伝えています。また、講演会などの企画事業を行っています。

最大利用定員：100人（椅子のみ使用の場合）

設備：100インチスクリーン&プロジェクター(DVD、PC対応)



(3) 多目的室

各種団体の小会議や学習の場として利用できます。

最大利用定員：10人



(4) 図書室

水俣病や環境に関する図書及びビデオ・DVDソフト等を収蔵し、閲覧や視聴が可能です。また、パソコンを利用して当館ホームページから水俣病に関する資料の検索や情報をご覧いただけます。

書籍：2,214冊、VTR：389本、マイクロフィルム（戦後日本公害事件史料集成 坂東克彦史料）75巻

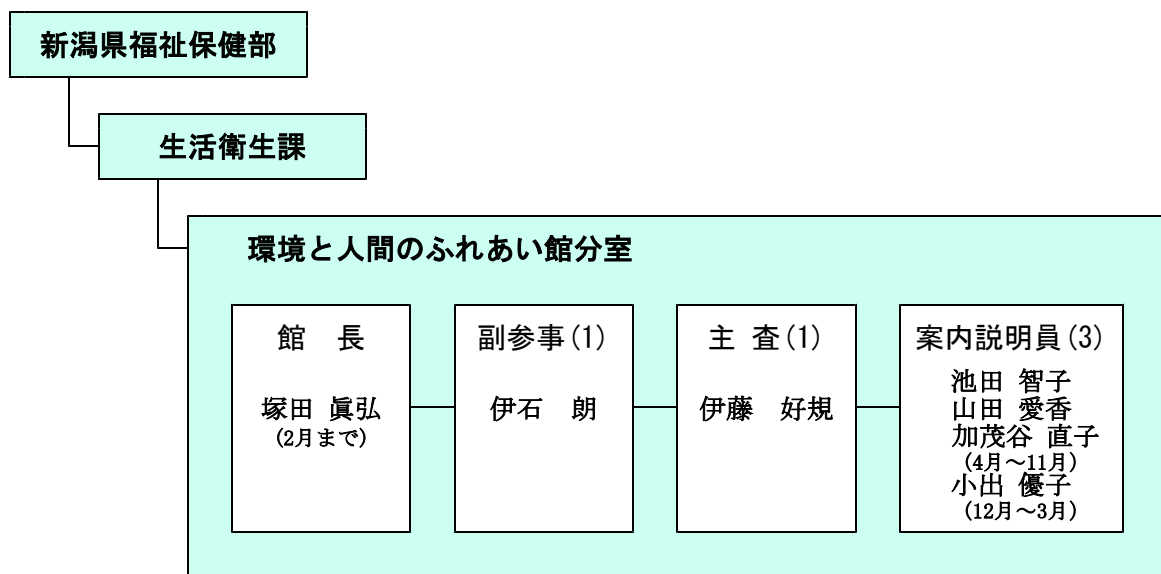


(5) ホール

明るい吹抜けのアメニティ空間で、年間を通じ写真パネル展や夏休みこども工作などを開催しています。各地の公害資料館のパンフレットを一堂に集めたコーナーも設置しています。



4 事業推進体制



II 令和元年度 事業報告

1 施設の利用状況

(1) 来館者

令和元年度の来館者数は29,274人でした。平成13年8月の開館からの累計来館者は684,894人となりました。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月4日～令和2年3月31日の間、臨時休館しました。)

(2) 学校等及び団体の利用状況

令和元年度の団体利用の状況は、学校関係は103校(7,696人)、教育関係団体24団体(378人)、その他33団体(831人)で、計57団体(1,209人)が利用しました。

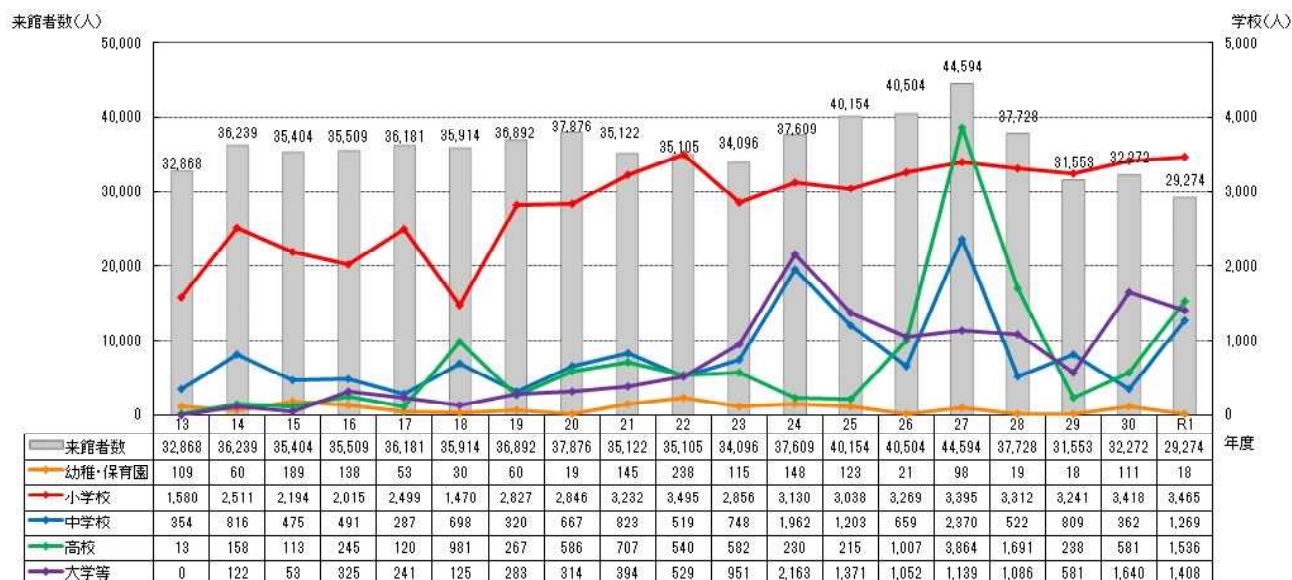
《学校利用状況》

年度	合計		幼・保育園		小学校		中学校		高等学校		大学等	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令元	103	7,696	1	18	71	3,465	8	1,269	5	1,536	18	1,408
30	112	6,112	2	111	67	3,418	7	362	4	581	32	1,640
29	98	4,887	1	18	66	3,241	8	809	5	238	18	581

《団体利用状況》

年度	合計		教育関係団体										その他団体	
			小学校教員		中学校教員		高等学校教員		教育委員会等		計			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令元	57	1,209	16	263	4	30	4	85	0	0	24	378	33	831
30	57	1,480	13	241	2	8	1	6	0	0	16	255	41	1,225
29	62	1,388	16	273	3	46	1	12	1	13	21	344	41	1,044

[参考] 《年度別 来館者数・学校利用状況の推移》



※平成13年度は、開館日の平成13年8月1日から平成14年3月31日までの集計。

2 展示学習及び教育・啓発推進事業

(1) 語り部口演

新潟水俣病の歴史や現状を正しく伝え、差別・偏見の解消及び環境の大切さを伝えるために、語り部による口演を95回（5,942人）行いました。

口演回数を対象別にみると、小学校62回、中学校6回、高校2回、大学等10回、教員8回、その他7回となっています。

《令和元年度 語り部別口演実績》

語り部	合計		館内		出張		学校・団体等対象別語り部回数					
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	小学校	中学校	高校	大学等	教員	その他
小武 節子	17	695	16	688	1	7	13	0	0	2	0	2
山崎 昭正	25	1,881	18	742	7	1,139	15	2	1	2	4	1
山田 サチ子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立川 小三郎	16	857	15	657	1	200	10	1	0	2	1	2
小町 ゆみ子	21	1,959	18	687	3	1,272	14	2	1	2	1	1
稲垣 シズエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
曾我 浩	16	550	13	346	3	204	10	1	0	2	2	1
(語り部DVD)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	95	5,942	80	3,120	15	2,822	62	6	2	10	8	7

※「館内」：環境と人間のふれあい館内で行った口演、「出張」：館外で行った口演

《年度別 語り部口演実績》

年 度	合計		館内		出張	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令元年度	95	5,942	80	3,120	15	2,822
30年度	107	4,439	88	3,248	19	1,191
29年度	98	4,423	89	3,255	9	1,168

○ 新潟水俣病の経験と教訓について口演する語り部のみなさん



小武 節子さん



山崎 昭正さん



山田 サチ子さん



立川 小三郎さん



小町 ゆみ子さん



稲垣 シズエさん



曾我 浩さん

(2) 新潟水俣病の学習

映像「新潟水俣病」やアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」（新潟県作成）を学校、団体及び一般来館者を対象に122回（5,694人）上映し、水俣病の発生から現在に至るまでの歴史や被害者の苦しみ、水環境の大切さなどを広く伝えました。

また、来館の際に理解をより深くするため、小・中学校等での事前学習を勧め、これらの映像を貸出しました。

	合計	学校					団体			一般
		小学校	中学校	高校	大学等	小計	教員等	その他	小計	
上映回数	122	51	6	5	9	71	12	21	33	18
視聴団体数	101	45	6	3	8	62	18	21	39	-
視聴者人数	5,694	4,787					801			106

※映像の貸出は含まない。

(3) 水環境の学習

水の大切さ及び環境保全について説明しました。

水の環境を学習するために、CODパックテストによる水質実験を行いました。

実験名	回数	参加者数
CODパックテスト	107回	445人



(4) 各種企画事業の開催

ア 新潟水俣病写真展

「田代雅章写真展」

開催期間：平成31年4月16日

～令和元年5月26日

入館者数：2,451人（期間中）



イ ゴールデンウィーク企画講演会

「四日市公害を乗り越えて」

開催日：令和元年5月5日

講師：生川 貴司氏

（四日市公害と環境未来館館長）

聴講者数：44人



ウ フィールドミュージアム事業パネル展

「貴重な写真でたどる 昭和30～40年代の日本、高度経済成長の光と影

躍進する日本経済の陰で、四大公害が投げかけた問い」

開催期間：令和元年6月1日～6月26日

入館者数：1,930人（期間中）



エ 新潟水俣病写真展

「阿賀野川の暮らし」

開催期間：令和元年6月29日～7月15日

入館者数：1,179人（期間中）



オ 開館18周年記念講演会

○メインテーマ

「律子の舟」～文学作品で未来に伝える新潟水俣病～

開催日：令和元年7月13日

会場：アートホテル新潟駅前

○講演1 新村苑子「律子の舟 新潟水俣病短編小説集Ⅰ」
について

講師：後藤 岩奈氏（新潟県立大学教授）

○司会・朗読 律子の舟

読み手：伊勢 みずほ氏（フリーアナウンサー）

○講演2 「律子の舟」～文学作品で未来に伝える新潟水俣病～

講師：新村 苑子氏（作家）

聴講者数：51人



カ 水俣病発生地域間交流事業（第14回）

開催期間：令和元年7月31日～8月2日

（新潟県） 新潟市立有明台小学校

新潟市立阿賀小学校

阿賀町立三川小学校

（水俣市） 水俣市立水俣第二小学校

水俣市立湯出小学校

参加者数：5校、児童24人、教員6人 計30人

（新潟県） 児童12人、教員3人 計15人

（水俣市） 児童12人、教員3人 計15人

事業内容：

○水俣病に関する学習、現地見学

・水俣市立水俣病資料館、百間排水口、



水俣市立水俣病資料館



慰霊碑

エコパーク水俣、慰霊碑などの見学・学習

○現地体験学習

- ・ほっとはうすで胎児性水俣病患者さんとの交流、施設見学
- ・ものづくり体験

○新潟と水俣の児童の交流

- ・交流事業での水俣病学習や体験活動を通じて学んだことについて意見交換、水俣市役所にてグループ学習発表会



グループ学習発表会

キ 阿賀野川パネル展

「頻発する豪雨に備え、阿賀野川・早出川を考えるパネル展」

(国土交通省主催巡回パネル展)

開催期間：令和元年9月3日～9月20日

入館者数：1,709人（期間中）



ク 新潟水俣病講座（大学と連携・協力した講座の開催）

○協力大学：新潟県立大学

開催日：平成31年4月18日

講師：環境と人間のふれあい館語り部

参加者数：161人



○協力大学：新潟大学全学部

開催日：令和元年6月12日

講師：環境と人間のふれあい館語り部

参加者数：157人



○協力大学：新潟医療福祉大学

開催日：令和元年6月20日、6月27日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：440人



○協力大学：新潟産業大学

開催日：令和元年7月3日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：10人

○協力大学：新潟食料農業大学
 開催日：令和元年7月4日
 講師：環境と人間のふれあい館館長
 参加者数：150人



○協力大学：新潟医療福祉大学
 開催日：令和元年7月6日
 講師：環境と人間のふれあい館語り部
 参加者数：200人



○協力大学：新潟大学人文学部社会科学系
 開催日：令和元年10月8日
 講師：環境と人間のふれあい館語り部
 参加者数：13人

○協力大学：新潟医療福祉大学
 社会福祉学部社会福祉学科
 開催日：令和元年10月31日
 講師：環境と人間のふれあい館館長
 参加者数：140人

水俣病写真・パネル展

今でも水俣病は発生しているの？
 水俣市は「環境モデル都市」をめざしています。
 あなたは、どんな未来をつくりたいか？

熊本で発生した水俣病の写真と水俣市立水俣病資料館が制作したパネルを展示します。

観覧無料
 開催期間 11月17日(日)～12月1日(日) (月曜日休館)
 時間 9:30～16:30
 会場 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—新潟市北区新田字新々園乙364-7
 ☎025-387-1450 Eメール fureai@abeam.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://www.tureakan.net>

【水俣病講演会】
 日時 11月24日(日) 13:30～15:00
 会場 新潟県立環境と人間のふれあい館
 講演1 ユージン・スミス 水俣に捧げた写真家の1100日
 講師 山口由美氏
 講演2 正直に生きる
 講師 緒方正実氏
 (新潟市立水俣病資料館 語り部)
 ※参加料・事前申込不要

主催：新潟県立環境と人間のふれあい館
 協力：水俣市立水俣病資料館、渡家克彦氏、旗野秀人氏

ケ 水俣病写真・パネル展

(水俣市立水俣病資料館作成パネル)

開催期間：令和元年11月17日～12月1日
 入館者数：1,475人 (期間中)

コ 水俣病講演会

開催日：令和元年11月24日
 会場：環境と人間のふれあい館研修室

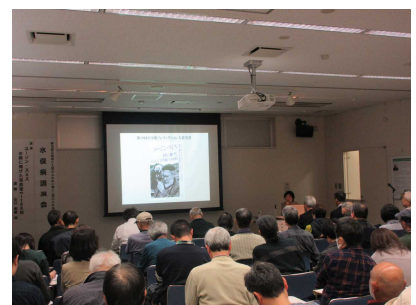
**○講演1 「ユージン・スミス
 水俣に捧げた写真家の1100日」**

講師：山口 由美氏
 (ノンフィクション作家)

○講演2 「正直に生きる」

講師：緒方 正実氏
 (水俣市立水俣病資料館語り部)

聴講者数：80人



サ 野鳥写真と愛鳥週間ポスター原画作品展

開催期間：令和元年12月19日～令和2年1月19日

内 容：県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里所蔵の野鳥写真展入賞作品及び愛鳥週間用ポスター原画新潟県大会の入選作品を展示

入館者数：864人（期間中）



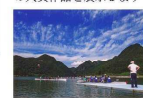
シ あがのがわ写真展

開催期間：令和2年1月24日～2月14日

内 容：阿賀野川治水協会主催「第27回阿賀野川写真コンテスト」の入賞作品を展示

入館者数：971人（期間中）

あがのがわ 写真展



阿賀野川周辺の自然や人々の暮らし、景観のイベントなどをテーマにした写真展を開催いたします。

会場：新潟県立環境と人間のふれあい館
協力：阿賀野川治水協会

開催期間：1月24日～2月14日

時間：9:30～16:30
【月曜日は休館です】

会場：環境と人間のふれあい館
新潟市北区前新田乙364-7
☎ 025-387-1450

〒951-8501 新潟県新潟市北区前新田乙364-7
環境と人間のふれあい館
協力：阿賀野川治水協会

ス 新潟水俣病学習成果パネル展

開催期間：令和2年2月19日～4月17日

（令和2年3月4日～3月31日 臨時休館）

内 容：小・中学生の新潟水俣病学習の取組や作文コンクール入賞作品、語り部を聴いての感想等のパネルを展示

入館者数：1,800人（期間中）



セ 環境と人間のふれあい館キッズクラブ

会 員 数：92名

実施内容：バースデーカードを郵送
イベント情報を郵送

(5) 環境の学習と福島潟関連施設との連携

水環境問題や環境にやさしい行動を考える機会を提供するため、身近なものをリサイクル活用した夏休みこども工作教室、クリスマス工作の事業を行いました。また、福島潟自然文化祭の参加(令和元年度は当日台風接近のため中止)などにより、福島潟関連施設と連携した事業を行いました。

ア 夏休みこども工作教室「利再来(リサイクル)」

開催期間：令和元年7月24日～8月18日

開催場所：環境と人間のふれあい館

工作名	回数(回)	参加者数(人)
水のり万華鏡	6	101
貝がら風鈴	6	137
スライム	6	136
スコープ万華鏡	4	58
紙とんぼ	6	79
ロケット棒	2	41
鳥の羽しおり	4	83
ゆらゆらモビール	6	84
コルクで工作	6	87
合計	46	806



イ クリスマス工作「世界で一つのXmasリースを作ろう」

開催期間：令和元年12月7日、12月8日

開催場所：環境と人間のふれあい館

工作名	回数(回)	参加者数(人)
Xmasリース作り	4	84



ウ 秋の自然環境クイズ

開催日：令和元年9月23日

開催場所：環境と人間のふれあい館

参加者数：16人(入館者数：167人)

エ アンコール！「第25回福島潟フォトコンテスト」入賞作品展

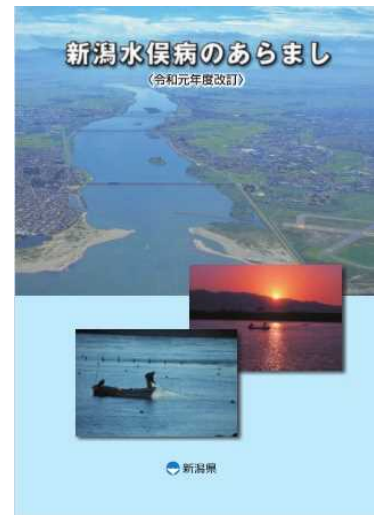
開催期間：令和元年10月3日～11月10日

入館者数：3,003人(期間中)



(6) 教師用指導資料集等作成事業

「新潟水俣病のあらまし」は、県が行う水俣病の教訓を後世に行かす事業の一環として平成14年3月に初版が発刊され、その後、平成28年3月の改訂版として、新潟水俣病地域福祉推進条例の施行や、水俣病被害者救済特措法に基づく救済、新潟水俣病公式確認50年事業などの動きを反映した改訂を行ってきたところです。令和元年度はその後の経過などを踏まえて、新たに改訂版を作成しました。



(7) その他の関係事業

ア 「いのち・愛・人権」燕展

開催期間：令和元年11月19日～25日

開催場所：燕市中央公民館

主催：「いのち・愛・人権」燕展実行委員会、
「いのち・愛・人権」新潟県実行委員会など



イ 地域の環境学習全体発表会

小・中学校への地域の環境学習支援事業実施校及び水俣病発生地域間交流事業参加校の児童・生徒と教師が学習の成果を発表しました。

開催日：令和2年2月19日、2月20日

開催場所：環境と人間のふれあい館

参加者数：17校、97人

上越市立東本町小学校、上越市立高志小学校、上越市立国府小学校、妙高市立斐太北小学校、妙高市立新井中央小学校、阿賀町立三川小学校、新潟市立岡方第二小学校、新潟市立東中野山小学校、新潟市立笹口小学校、新潟市立有明台小学校、新潟市立東曾野木小学校、新潟市立阿賀小学校、新潟市立小林小学校、新潟市立青山小学校、新潟市立巻南小学校、新潟市立早通小学校、新潟市立南浜中学校



3 資料整備促進事業

水俣病に関する資料収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。また、主に水環境に関する環境関係書籍やVTRの収集保管を行いました。

(令和2年3月31日現在累計)

水俣病裁判資料等の収集		7,618点	
図書等の整備状況	書籍	水俣病関係	662冊
		その他（河川環境、環境問題など）	1,552冊
	VTR		389本
	マイクロフィルム「戦後日本公害事件史料集成 坂東克彦史料」		75巻

4 アーカイブス事業

令和元年度は、「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～ [資料映像]」を以下の内容で作成しました。

○県内小・中・高等学校における学習資料として、新潟水俣病のあらましをわかりやすくコンパクトにまとめ、学校の授業で使いやすい映像資料を作成する。

○過去の写真、映像を使用するとともに、現在の映像、関係者のインタビュー等の資料映像を編集・映像化し、項目別に簡潔に解説を行う。

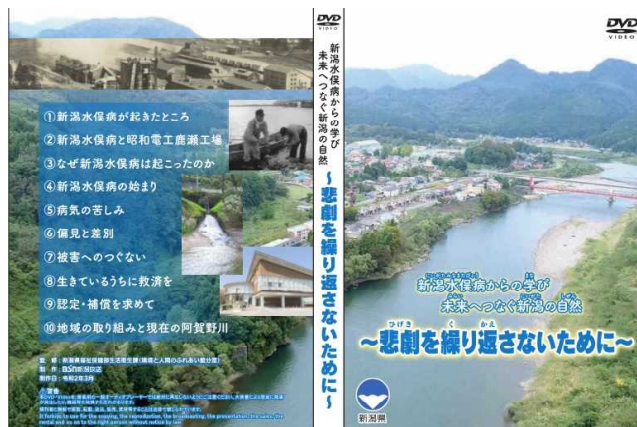
(項目) ①新潟水俣病が起きたところ

- ②新潟水俣病と昭和電工鹿瀬工場
- ③なぜ新潟水俣病は起こったのか
- ④新潟水俣病の始まり
- ⑤病気の苦しみ
- ⑥偏見と差別
- ⑦被害へのつぐない
- ⑧生きているうちに救済を
- ⑨認定・補償を求めて
- ⑩地域の取り組みと現在の阿賀野川

・映像時間：15分48秒

・小学校5年生が理解できるレベル

成果品は、県内小・中・高等学校(公立・私立)及び教育関係機関への配布。



Ⅲ 令和元年度利用実績

1 月別来館者数

月	来館者数(人)			増減 (30-29)	開館日数(日)			1日平均(人)		
	令元年度	30年度	29年度		令元年度	30年度	29年度	令元年度	30年度	29年度
4	3,780	4,212	3,536	▲ 432	26	26	26	145	162	136
5	1,595	1,864	2,179	▲ 269	27	26	26	59	72	84
6	3,841	2,367	2,580	1,474	26	26	26	148	91	99
7	2,835	3,009	3,721	▲ 174	26	26	26	109	116	143
8	3,363	4,491	4,332	▲ 1,128	27	27	27	125	166	160
9	3,197	3,389	3,572	▲ 192	25	26	26	128	130	137
10	3,150	2,806	2,549	344	27	26	26	117	108	98
11	2,849	3,636	3,194	▲ 787	26	26	26	110	140	123
12	1,804	1,894	1,662	▲ 90	23	23	23	78	82	72
1	1,175	1,149	1,220	26	23	23	23	51	50	53
2	1,577	1,618	1,008	▲ 41	25	24	24	63	67	42
3	108	1,837	2,000	▲ 1,729	2	27	27	54	68	74
計	29,274	32,272	31,553	▲ 2,998	283	306	306	103	105	103

開館からの累計 684,894人 (令和2年3月末現在)

2 視聴覚利用数

※映像DVD「新潟水俣病」及びアニメ「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」の視聴

(1) 上映回数及び視聴者数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校	上映回数(回)	2	1	12	4	1	9	10	12	11	3	6	0	71
	視聴者数(人)	185	12	1863	116	93	689	469	548	379	156	277	0	4,787
団体	上映回数(回)	0	4	2	4	11	5	3	1	2	1	0	0	33
	視聴者数(人)	0	69	85	60	205	108	100	31	123	20	0	0	801
一般	上映回数(回)	3	1	2	3	3	3	2	1	0	0	0	0	18
	視聴者数(人)	4	2	3	13	7	74	2	1	0	0	0	0	106
合計	上映回数(回)	5	6	16	11	15	17	15	14	13	4	6	0	122
	視聴者数(人)	189	83	1951	189	305	871	571	580	502	176	277	0	5,694

(2) 「新潟水俣病」DVDの視聴学校・団体名

ア 学校

※()内の数字は視聴回数を表す

※〔 〕内の学校は同時視聴を表す

区分	学校数 (回数)	視聴学校名
小学校	45校 (51回)	高柳小、阿賀小(2)、上組小(2)、有明台小、五泉小、津川小、中浦小、川東小(五泉市)、豊栄南小、東曾野木小(2)、〔水原小(3)、黒崎南小〕、笹口小、五泉東小、安野小、愛宕小、岡方第二小、住吉小(2)、南浜小、小合小、天王小、紫雲寺小、巻南小、燕南小、小合東小、東中野山小、東豊小、小林小、外ヶ輪小、川東小(新発田市)、葛塚東小(2)、附属新潟小、青山小、菅谷小、きのと小、小瀬小、沼垂小、藤塚小、栄中央小、東小、岡方第一小、米子小、大洲小、堀越小、富曾亀小
中学校	6校 (6回)	新潟清心女子中、金津中、五泉北中、新津第一中、きのくに子どもの村学園、高志中等教育学校
高等学校	3校 (5回)	三条高校(3)、新津南高校、長岡明德高校
大学等	8校 (9回)	新潟県立大学、新潟医療福祉大学(2)、新潟大学、中央学院大学、立正大学、日本自然環境専門学校、上越教育大学、新潟産業大学

イ 団体

※〔 〕内の団体は同時視聴を表す

団体区分	団体数 (回数)	視聴団体名
教員等 学校関係	18団体 (12回)	豊栄高等学校教員、〔堀之内小学校教員、堀之内中学校教員、宇賀地小学校教員〕、山倉小学校教員、〔六日町小学校教員、六日町中学校教員、北辰小学校教員、総合支援学校教員〕、月岡小学校職員、〔新潟工業高等学校教員、新井中央小学校教員〕、蓮野小学校教員、神戸市教職員組合、笹岡小学校職員、首都圏市立中高教員、新潟市立総合教育センター、新潟阿賀地区高等学校人権同和教育研究議会
その他団体	21団体 (21回)	新潟県職労北蒲原支部、新潟水俣病関係現地調査、新発田市役所人権啓発課ブロック会、合馬様一行、いきいきサロンきずな、北区老人クラブ女性部、新発田市民生委員、かやま保育園保護者会、シニアカレッジ新潟、新潟お笑い集団NAMARA、新潟水道サービス親子バスツアー、西区寺地いきいき会、物見山北新会、浄土真宗本願寺派、関東地方ESD活動支援センター、長野県山ノ内町役場、西区南交会、中野山民生児童委員協議会、新津人権擁護委員研修会、阿賀野川流域再発見連続ツアー講座、新日本婦人の会黒埼支部

3 学校利用実績

学校区分	学校数 (校)	人数 (人)
幼稚園・保育園	1	18
小学校	71	3,465
中学校	8	1,269
高等学校	5	1,536
大学・専門学校	18	1,408
合計	103	7,696

[学校内訳]

No.	来館日	曜	所在地	学校名 (学年)	人数	目的
1	4月18日	木	新潟市東区	新潟県立大学	161	水俣病の学習
2	4月26日	金	新潟市西区	新潟清心女子中学校2年	24	水俣病の学習
3	5月16日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学横山ゼミ	12	水俣病の学習
4	6月5日	水	新潟市秋葉区	新潟市立金津中学校全学年	148	水俣病の学習
5	6月7日	金	柏崎市	柏崎市立高柳小学校5年	5	水俣病の学習
6	6月11日	火	三条市	新潟県立三条高等学校1年	252	水俣病の学習
7	6月12日	水	新潟市西区	新潟大学全学部	157	水俣病の学習
8	6月14日	金	新潟市秋葉区	新潟市立阿賀小学校4年	51	水環境の学習
9	6月20日	木	五泉市	五泉市立五泉北中学校全学年	370	水俣病の学習
10	6月20日	木	新潟市秋葉区	新潟市立新津第一中学校全学年	585	水俣病の学習
11	6月20日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学	220	水俣病の学習
12	6月21日	金	長岡市	長岡市立上組小学校4年	75	水環境の学習
13	6月21日	金	阿賀野市	阿賀野市立京ヶ瀬中学校1年	70	水俣病の学習
14	6月27日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学	220	水俣病の学習
15	7月3日	水	柏崎市	新潟産業大学	10	水俣病の学習
16	7月4日	木	新潟市中央区	新潟市立有明台小学校5年	35	水俣病の学習
17	7月4日	木	胎内市	新潟食料農業大学	150	水俣病の学習
18	7月6日	土	新潟市北区	新潟医療福祉大学	200	水俣病の学習
19	7月7日	日	和歌山県	学校法人きのくに子どもの村学園 きのくに子どもの村中学校	13	水俣病の学習
20	7月10日	水	新潟市江南区	新潟市立早通小学校4年	38	水環境の学習
21	7月11日	木	新潟市秋葉区	新潟市立阿賀小学校6年	60	水俣病の学習
22	7月24日	水	新潟市中央区	新潟市立高志中等教育学校	8	水俣病の学習
23	8月30日	金	五泉市	五泉市立五泉小学校4年	93	水環境の学習
24	9月5日	木	千葉県	中央学院大学2年佐藤ゼミ	8	水俣病の学習
25	9月11日	水	東京都	立正大学堀田ゼミ	6	水俣病の学習
26	9月12日	木	阿賀町	阿賀町立津川小学校6年	39	水俣病の学習
27	9月18日	水	新潟市江南区	新潟市立横越小学校6年	108	水俣病の学習
28	9月19日	木	上越市	上越市立高志小学校5年	85	水俣病の学習
29	9月19日	木	新発田市	新発田市立中浦小学校5年	17	水俣病の学習
30	9月20日	金	五泉市	五泉市立川東小学校4年	29	水俣病の学習
31	9月25日	水	新潟市北区	新潟市立豊栄南小学校4年	10	水環境の学習
32	9月25日	水	新潟市秋葉区	新潟県立新津南高等学校全学年	530	水俣病の学習

No.	来館日	曜	所在地	学校名(学年)	人数	目的
33	9月26日	木	上越市	上越市立東本町小学校5年	71	水俣病の学習
34	9月27日	金	上越市	上越市立東本町小学校5年	71	水俣病の学習
35	9月27日	金	新潟市江南区	新潟市立東曾野木小学校4年	42	水環境の学習
36	9月27日	金	新潟市中央区	日本自然環境専門学校	8	水俣病の学習
37	10月4日	金	新潟市西区	新潟市立五十嵐小学校5年	130	水俣病の学習
38	10月8日	火	新潟市西区	新潟大学人文学部社会科学系	13	水俣病の学習
39	10月10日	木	阿賀野市	阿賀野市立水原小学校5年	31	水俣病の学習
40	10月16日	水	新潟市中央区	新潟市立笹口小学校4年	50	水俣病の学習
41	10月16日	水	上越市	新潟県立高田商業高等学校 全学年	400	水俣病の学習
42	10月17日	木	阿賀野市	阿賀野市立水原小学校5年	34	水俣病の学習
43	10月17日	木	新潟市西区	新潟市立黒埼南小学校5年	32	水俣病の学習
44	10月18日	金	阿賀野市	阿賀野市立水原小学校5年	32	水俣病の学習
45	10月18日	金	五泉市	五泉市立五泉東小学校4年	51	水俣病の学習
46	10月20日	日	新潟市西区	新潟大学人文学部社会科学系	13	水俣病の学習
47	10月23日	水	阿賀野市	阿賀野市立安野小学校5年	39	水俣病の学習
48	10月23日	水	長岡市	新潟県立長岡明德高等学校1年	100	水俣病の学習
49	10月24日	木	新発田市	新発田市立七葉小学校5年	27	水俣病の学習
50	10月24日	木	五泉市	五泉市立愛宕小学校4年	46	水俣病の学習
51	10月29日	火	新潟市北区	新潟市立岡方第二小学校5年	21	水俣病の学習
52	10月30日	水	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	33	水俣病の学習
53	10月31日	木	上越市	上越市立国府小学校5年	64	水俣病の学習
54	10月31日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科	140	水俣病の学習
55	11月1日	金	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	63	水俣病の学習
56	11月1日	金	妙高市	妙高市立新井中央小学校5年	65	水俣病の学習
57	11月8日	金	新潟市北区	新潟市立南浜小学校5年	15	水俣病の学習
58	11月8日	金	新潟市秋葉区	新潟市立小合小学校5年	18	水俣病の学習
59	11月12日	火	新発田市	新発田市立天王小学校5年	12	水俣病の学習
60	11月12日	火	新潟市西区	新潟市立東青山小学校5年	98	水俣病の学習
61	11月13日	水	新発田市	新発田市立紫雲寺小学校5年	29	水俣病の学習
62	11月13日	水	新潟市北区	新潟県立豊栄高等学校	254	水俣病の学習
63	11月14日	木	新潟市西蒲区	新潟市立巻南小学校5年	69	水俣病の学習
64	11月15日	金	燕市	燕市立燕南小学校6年	37	水俣病の学習
65	11月15日	金	上越市	上越市立春日新田小学校5年	76	水俣病の学習
66	11月19日	火	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	107	水俣病の学習
67	11月19日	火	妙高市	妙高市立斐太北小学校5年	15	水俣病の学習
68	11月20日	水	新潟市秋葉区	新潟市立小合東小学校5.6年	29	水俣病の学習
69	11月21日	木	新発田市	新発田市立二葉小学校5年	54	水俣病の学習
70	11月22日	金	新潟市東区	新潟市立東中野山小学校6年	93	水俣病の学習
71	11月26日	火	新発田市	新発田市東豊小学校5年	85	水俣病の学習
72	11月27日	水	新潟市南区	新潟市立小林小学校5年	33	水俣病の学習
73	11月27日	水	新潟市北区	新潟医療福祉大学 社会福祉学部3年	49	水俣病の学習
74	11月29日	金	新発田市	新発田市立外ヶ輪小学校5年	65	水俣病の学習

No.	来館日	曜	所在地	学校名(学年)	人数	目的
75	11月30日	土	新潟市東区	新潟県立大学 青木ゼミ	15	水俣病の学習
76	12月3日	火	新発田市	新発田市立川東小学校5年	42	水俣病の学習
77	12月3日	火	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校6年	125	水俣病の学習
78	12月4日	水	新潟市北区	新潟市立南浜中学校1年	51	水俣病の学習
79	12月4日	水	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	32	水俣病の学習
80	12月5日	木	新潟市中央区	新潟大学教育学部附属新潟小学校5年	18	水俣病の学習
81	12月6日	金	新潟市西区	新潟市立青山小学校5年	66	水俣病の学習
82	12月6日	金	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	32	水俣病の学習
83	12月8日	日	上越市	上越教育大学 山縣ゼミ	15	水俣病の学習
84	12月12日	木	新発田市	新発田市立菅谷小学校5年	14	水俣病の学習
85	12月12日	木	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	30	水俣病の学習
86	12月13日	金	胎内市	胎内市立きのと小学校5年	32	水俣病の学習
87	12月13日	金	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	30	水俣病の学習
88	12月13日	金	柏崎市	新潟産業大学経済学部経済経営学科	11	水俣病の学習
89	12月17日	火	新潟市西区	新潟市立小瀬小学校6年	14	水俣病の学習
90	12月20日	金	新潟市江南区	新潟市立東曾野木小学校5年	42	水環境の学習
91	1月15日	水	柏崎市	柏崎市立柏崎小学校4年	64	水俣病の学習
92	1月15日	水	新発田市	新発田市立二葉小学校5年	94	水俣病の学習
93	1月23日	木	新潟市中央区	新潟市立沼垂小学校5年	84	水俣病の学習
94	1月24日	金	新発田市	新発田市立藤塚小学校5年	26	水俣病の学習
95	1月31日	金	三条市	三条市立栄中央小学校5年	46	水俣病の学習
96	2月4日	火	新発田市	新発田市立東小学校5年	73	水俣病の学習
97	2月18日	火	新潟市北区	新潟市立岡方第一小学校5年	16	水俣病の学習
98	2月18日	火	新発田市	新発田市立米子小学校5年	16	水俣病の学習
99	2月19日	水	妙高市	妙高市立斐太北小学校5年	15	水俣病の学習
100	2月26日	水	柏崎市	柏崎市立大洲小学校5年	17	水俣病の学習
101	2月27日	木	阿賀野市	阿賀野市立堀越小学校5年	32	水俣病の学習
102	2月28日	金	新発田市	ルンビニ保育園	18	施設見学
103	2月28日	金	長岡市	長岡市立富曾亀小学校5年	123	水俣病の学習

4 団体利用実績

団体区分		団体数 (団体)	人数 (人)
教育関係団体	小学校教員	16	263
	中学校教員	4	30
	高等学校教員	4	85
	教育委員会等	0	0
	小計	24	378
その他の団体		33	831
合 計		57	1,209

[団体内訳]

No.	来館日	曜	所在地	団体名	人数 (人)
1	5月1日	水	東京都	合馬様御一行	4
2	5月10日	金	新潟市西区	いきいきサロンきずな	21
3	5月24日	金	新発田市	新潟県職労北蒲原支部	27
4	5月28日	火	新潟市北区	北区老人クラブ女性部	17
5	6月7日	金	新発田市	新発田市民生委員	19
6	6月14日	金	新潟市	みのりクラブ	40
7	6月16日	日	新潟市北区	かやま保育園保護者会	66
8	7月4日	木	新潟市北区	新潟県立豊栄高等学校 教員	17
9	7月5日	金	新潟市北区	シニアカレッジ新潟	19
10	7月26日	金	東京都	新潟水俣病関係現地視察 (環境省)	21
11	7月30日	火	新潟市秋葉区	新潟県立新津南高等学校 教員	30
12	7月30日	火	新潟市中央区	新潟お笑い集団NAMARA	3
13	8月2日	金	魚沼市	魚沼市立堀之内小学校教員	10
14	8月2日	金	魚沼市	魚沼市立堀之内中学校教員	13
15	8月2日	金	魚沼市	魚沼市立宇賀地小学校教員	9
16	8月2日	金	上越市	上越市立東本町小学校教員	3
17	8月4日	日	新潟市中央区	新潟水道サービス親子バスツアー	26
18	8月6日	火	聖籠町	聖籠町立山倉小学校教員	16
19	8月6日	火	南魚沼市	南魚沼市立六日町小学校教員	5
20	8月6日	火	南魚沼市	南魚沼市立六日町中学校教員	4
21	8月6日	火	南魚沼市	南魚沼市立北辰小学校教員	5
22	8月6日	火	南魚沼市	南魚沼市立総合支援学校教員	8
23	8月7日	水	三条市	三条市立月岡小学校職員研修	12
24	8月7日	水	新潟市西区	新潟県立新潟工業高等学校教員	18
25	8月7日	水	妙高市	妙高市立新井中央小学校教員	12
26	8月8日	木	聖籠町	聖籠町立蓮野小学校教員	11
27	8月8日	木	新潟市中央区	生活衛生課インターンシップ	4
28	8月18日	日	兵庫県神戸市	神戸市教職員組合	3
29	8月20日	火	阿賀野市	阿賀野市立笹岡小学校職員	9
30	8月20日	火	新潟市中央区	生活衛生課インターンシップ	2
31	8月22日	木	新潟市北区	新潟市立岡方中学校教員	10
32	8月22日	木	新潟市北区	新潟市立岡方第一小学校教員	12

No.	来館日	曜	所在地	団体名	人数(人)
33	8月22日	木	新潟市北区	新潟市立岡方第二小学校教員	9
34	8月25日	日	熊本県水俣市	水俣市立水俣病資料館	18
35	8月29日	木	新潟市西区	西区寺地いきいき会	28
36	8月30日	金	新潟市東区	物見山北新会	16
37	9月4日	水	長岡市	浄土真宗本願寺派	33
38	9月6日	金	新潟県	市町村社協会長視察研修	40
39	9月14日	土	東京都	首都圏市立中高教員	3
40	9月23日	月	東京都	関東地方ESD活動支援センター 地域意見交換会in新潟	32
41	9月26日	木	長野県	長野県山ノ内町役場	16
42	9月27日	金	新潟市西区	新潟市西区南交会	24
43	10月5日	土	富山市	四大公害病の語り部講話を聴く集い ～語り部による伝承会～	50
44	10月11日	金	新潟県	県環境対策課県部局基礎研修	14
45	10月16日	水	新潟市東区	中野山民生児童委員協議会	10
46	10月23日	水	新潟市秋葉区	新津人権擁護委員研修会	22
47	10月26日	土	新潟県	阿賀野川流域再発見連続ツアー講座	68
48	10月27日	日	兵庫県	人権教育ひょうご	21
49	10月27日	日	新潟県	阿賀野川流域再発見連続ツアー講座	73
50	11月8日	金	新発田市	新発田市役所人権啓発関東ブロック会	31
51	11月12日	火	新潟市南区	男の自由時間	11
52	11月19日	火	糸魚川市	糸魚川能生地区老人クラブ連合会	21
53	12月13日	金	新潟市西区	新日本婦人の会黒埼支部	19
54	12月13日	金	魚沼市	新潟県立小出特別支援学校	35
55	12月25日	水	新潟市西蒲区	新潟市立総合教育センター 初任者研修	104
56	1月8日	水	新潟市東区	新潟太陽福祉会あんかー	15
57	1月22日	水	阿賀町	新潟阿賀地区高等学校 人権同和教育研究議会	20

【参考】 来館された児童・生徒などの感想

語り部さんのお話を聞いて

拝啓

木枯らしが身にしみる頃となりましたが、皆様には、お変わりなくお過ごしのことと思います。さて、先日は私たちのために水俣病について教えてくださり、本当にありがとうございました。

私は立川小三郎様のお話を伺って、水俣病になった方の「つらさ」や「苦しさ」を改めて理解し、感じることができました。

中でも一番印象に残ったのは、立川小三郎様が最後におっしゃった、「新潟水俣病を正しく知ってください。」「どんな事があっても差別や偏見をしないでください。」「差別する側が変わらないといけません。」「体の傷は消えても、心の傷は消えません。」この四つのお言葉でした。

言葉だけなら誰でも言えますが、立川様にそのお話をお聞きしたことで、実際に、差別・偏見を体験された方にとってはごく一部かもしれませんが、その悲しみや、つらかった気持ちを感じることができました。

私は今回見学をさせていただいたり、立川様のお話をお聞きしたりした事で、「差別や偏見は、絶対にゆるしてはいけない。」という意思を、さらに強く持つことができました。私はその気持ちを忘れず、常に心にとどめておき、普段の生活にもその意思を示していきたいです。今回は本当にありがとうございました。

皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

新潟市立南浜中学校1年（令和元年12月4日来館）

語り部さんのお話を聞いて

新潟水俣病について、いろいろなこととお話ししてくださりありがとうございました。新潟水俣病のことについて、わたしたちはどうすればよいかについて学びました。昭和電工から、川に悪い物質「メチル水銀」が流れ、それを川の中にあるものが食べをくり返し、その川魚を食べた人が新潟水俣病にかかるということが分かりました。立川さんのお話を聞いていて、水俣病にかかっただけでもつらいのに、周りから差別などで心づらくて、今でも言いだせないのはつらいなと思いました。なので、わたしたちは、水俣病の正しい知識をえる、人のことを差別しないことが世の中を良くすることだと分かりました。

ありがとうございました。

新潟市立小林小学校 5年（令和元年11月27日来館）

語り部さんのお話を聞いて

私は、新潟県・阿賀町の昭和電工があった鹿瀬町の隣の津川町出身です。幼い頃は、夏になるとよく阿賀野川で水遊びをしたり、小学校の課外学習で阿賀野川の上流に行き水質調査をしたりしました。津川町に住んでいた私にとって阿賀野川はあたりまえに綺麗なものだと思っていたので、水俣病の体験談を聞くと、あれほど生活の中で身近にある川が、水銀により汚染されていたのが信じられないです。

映像資料を見ただけでは感じ取れない、水俣病患者の怒りや悲しみ、やりきれなさというものが、山崎さんの温和な語りからしみじみ感じるようでした。

新潟県立大学（平成31年4月18日出張語り部）

語り部さんのお話を聞いて

私は今回、小町ゆみ子さんのお話で一番心に残ったことは、被害者の方にとっても阿賀野川は、辛い思い出の場所というだけではなく、子供時代の大切な楽しい思い出の場所でもあるということです。小町さんのお兄さんが、魚を夜中にとってきてくれた事や、中洲で友だちと遊んでいた時の事など楽しかった事が、辛い事とむすびついてしまうのは、とても悲しいことだろうな、と思いました。

しかし、そんな状況の中でも、自分達や、他の被害者の気持ちを主張しつづけるのはすごいことだとおもいます。小町さんの主張する勇気が今のように差別の少ない状況を作っているのだとおもいとても感動しました。

これから私は、自然のことについて考えて生活していくことと、辛い状況でも自分から主張することを心がけていきたいと思います。

新潟清心女子中学校2年（平成31年4月26日来館）

新潟県立環境と人間のふれあい館
— 新潟水俣病資料館 —

〒950-3324

新潟県新潟市北区前新田字新々圃乙364-7

TEL 025-387-1450 FAX 025-387-1451

ホームページ <http://www.fureaikan.net>

Eメール fureai@abeam.ocn.ne.jp

————— 利用のご案内 —————

- ◆開館時間 9:30 ~ 16:30
- ◆休館日 毎週月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）
臨時休館日についてはお問い合わせください。
- ◆入館料 無料
- ◆団体でのご利用の際は、事前にお申し込みください。

表紙写真 「春を迎えたふれあい館」